

IZUMI

2014 AUTUMN

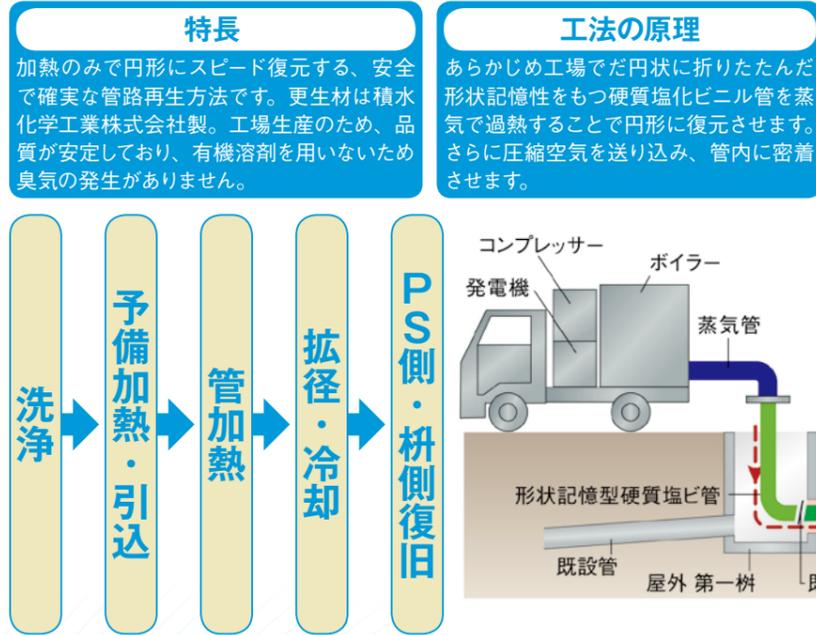
Vol.244



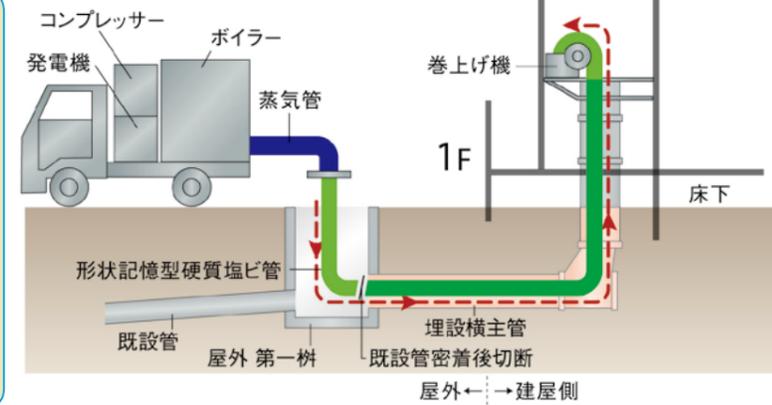
リノベライナー工法とは？

形状記憶型の硬質塩化ビニル管が高熱の蒸気で円筒状に戻り管内部にピッタリ密着。新しく高品質・高耐久な管を形成します。

共用横主管の更生に最適なリノベライナー工法は強度、耐久性にも優れた画期的な新工法です。地面を掘り返さない「非開削工法」なので施工がスピーディで、工期短縮とコスト削減が図れます。



工法の原理
あらかじめ工場ですべて円状に折りたたんだ形状記憶性をもつ硬質塩化ビニル管を蒸気で過熱することで円形に復元させます。さらに圧縮空気を送り込み、管内に密着させます。



蒸気の調整



蒸気加熱



塩ビ管の挿入



チェック



巻上げ機



ボイラー車

「重機で地面を掘り起こす必要がありませんから、排水管を取り替える更新工事に比べて、費用はほぼ半額です。廃土も出ませんので、環境にも優れています。保証期間は維持管理契約を締結していただくという条件で最大10年間としていますが、20〜30年はもちますし、リノベライナーは

暖めれば外すこともできますので、傷んできたら付け替えることができます」(同) 製造する積水化学工業株式会社は、塩ビ管や更生管のトップメーカー。土木工事向けに、リノベライナーより口径の大きい「オメガライナー」など、数多くの実績を残しているだけに、品質面では抜群の信頼性をもっている。現在、4インチと5インチに適したサイズをラインアップ。地下埋設管更生工事の強い武器になりそう。

SEKISUI × いずみテクノス = 画期的新工法

リノベライナー工法はいずみテクノス株式会社と積水化学工業株式会社が共同開発した工法です。

地下埋設横主管を1日で更生！
開削工事不要のスマートさスピーディで経済的！

リノベライナー工法

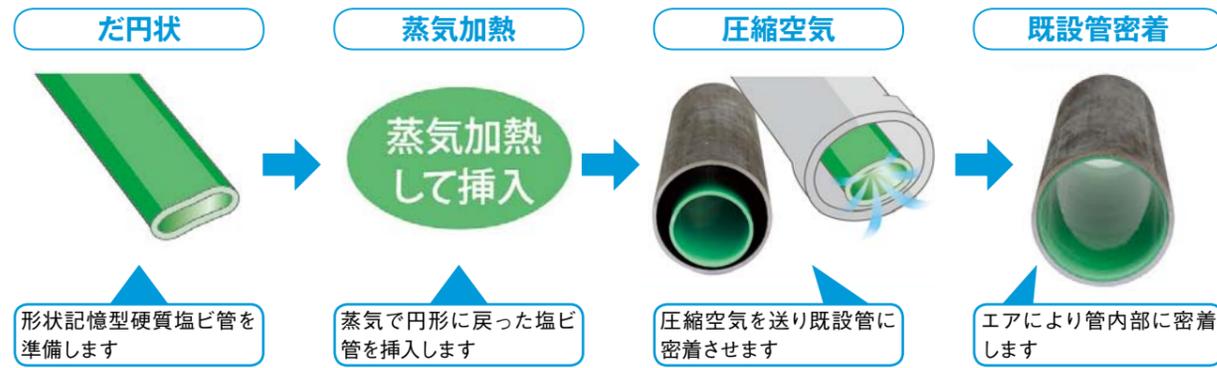
いずみテクノス株式会社と積水化学工業株式会社が共同開発したリノベライナー工法は、老朽化した排水管（共用横主管）をスピーディに高品質・低コストで甦らせる新工法です。

リノベライナー工法のメリット

- 高品質** 排水管の中に、新しく塩ビ管を通す形になるため、従来工法に比べてムラや塗り残しがありません。
- 経済的** 排水管を取り替える更新工事に比べて経済的。費用は更新工事の約50%です。
- 流下性能** 更生管の内径は塩化ビニル樹脂の肉厚分だけ縮小しますが、平滑性が高いため流下性能は低下しません。
- 非開削工法** 地面を掘り起こさない非開削工法のため、環境に優しいうえに工期も短縮できます。
- 抜群の信頼性** 公共インフラの更生分野でも数々のヒット製品や更生工法を生み出している積水化学工業株式会社製です。
- 保証期間** 工事完了後、5年間保証。対象物件の定期洗浄など維持管理契約を契約した場合は10年間の保証となります。

モバイル・ハイブリッド工法をいっそう進化させた新工法
いずみテクノス株式会社が積水化学工業株式会社と共同開発した新工法「リノベライナー工法」は、地下に埋没された共用横主管の更生に最適な工法だ。「当社ではこれまで、マンションなど共同住宅の排水管を更生する技術として『モバイル・ハイブリッド工法』という、吸引気流法、吸引ピグ工法、回転噴射工法を用いてビニルエステル樹脂の塗膜を形成する工法を提供してきました。『リノベライナー工法』はさらに一歩進化した工法で、既存間の内側に形状記憶型の硬質塩ビ管を密着させるものです」(いずみテクノス株式会社・中間太麓社長)
リノベライナー工法はだ円状の硬質塩ビ管に高温の蒸気を通して加熱し、円形に復元。その柔軟になった塩ビ管を排水管の中に通してから、圧縮空気によって管の内側に密着させる。つまり塩ビ管の内側に、ひと回り小さな新しい塩ビ管を沿わせる形となる。口径は、挿入された塩ビ管の厚さ数ミリメートル分だけ小さくなるが、平滑性が高い素材なので、流下性能が低下する心配はなく、直角に曲がる配管部分でも支障なく使用することができる。従来工法では塗膜の塗りムラや塗り残しのリスクがあっ

形状記憶型硬質塩ビ管を使用



IZUMI

CONTENTS

2014 AUTUMN



表紙の写真は、赤や黄色に色づいた紅葉が美しい北海道上川郡東川町の「天人峡」。

SEKISUI×いずみテクノス リノベライナー工法	2
得意先訪問 (株)リューケンハイム 代表取締役 高橋典久氏	6
営業所を訪ねて (株)小泉中部 佐久営業所	8
地域情報 in 佐久市	9
得意先訪問 (有)内田総合設備 代表取締役 内田博之氏	10
営業所を訪ねて (株)小泉相模 平塚営業所	12
地域情報 in 平塚市	13
得意先訪問 (有)大坂設備 代表取締役 大坂延男氏	14
営業所を訪ねて (株)小泉神奈川 川崎北営業所	16
地域情報 in 川崎市	17
ニューオープン (株)小泉中央 綾瀬営業所	18
ニューオープン (株)小泉北関東 ふじみ野営業所	19
メーカー探訪記 積水化学工業(株)	20
健やかスポーツライフ	28
クロスワード	33
小泉グループ・国内サービスネットワーク	34

元気印の得意先訪問

株式会社リューケンハイム

●長野県佐久市佐久平駅南15番地8

東信地域では屈指の規模を誇るハウスピルダラーである株式会社リューケンハイムは、高橋社長の顧客満足度を重視した経営方針と、個性豊かな社員の皆さんによる独創的なアイデアによって成長を続けている。高橋社長の理念を伺うべく、小泉中部の内津専務、佐久営業所の金井所長、中沢主任とともに伺いました。



株式会社リューケンハイム
代表取締役
高橋 典久氏

デザイン性の高い住宅で若い夫婦に大人気

佐久市と東御市にショールームを、上田市に展示場を構える株式会社リューケンハイムは、1999年に創業したハウスピルダラー。顧客は20代後半から30代の、お子さんが小学校に上がるくらいまでの夫婦が80%を占めるなど、若い世代に合ったデザイン性の高い住宅を提供している。13人の社員を率いる高橋社長は2代目にあたる。「当社も創業時は、坪単価39万8000円の住宅を販売するローコストビルダーでした。しかし、そういった家は建てたあとの顧客満足度が極めて低い。東信は寒冷地ですの、冬は「寒い」という苦情がたかさんくる。自分たちの思うような家作りをしたいという思いで、現在のようなスタイルを確立しました」

次第に顧客の紹介から口コミ的に広がり、現在は販売戸数の約7割がお客様や職人さんからの紹介だという。

「当社は地域に必要とされる会社でありたいと考えています。商品の品質や社員の人間性の高さは、企業として欠けてはいけません。当たり前のこと。それだけでなく、住宅のことならばお客様のどんなニーズにも応えられる必要があると考えています。家さえ建てればハウスピルダラーの役割は終わったと考える時代は終わりました。購入される時から手放される時まで、トータルでご相談に乗りたいと考えています」

マイホームを購入したあとは、各種保険の加入や家具の購入、メンテナンスやリフォームなど様々な需要があるが、そういった付随事業にも積極的に取り組んでいる。不動産部門を通じて、賃貸アパートや土地の売買から手がけることができるのもアドバンテージだ。

「住宅は高価な買い物ですので、まだまだお客様にとって敷居が高く、相談をしにくい業種のままになっています。もっと気軽に声をかけただけのように段差を低くして、生涯を任せていただけるようなハウスピルダラーでありたいと思っています。お客様にとって、マイホームは夢。ハウスメーカーさんとは違う、地元根付いた企業として、お客様の満足を作っていきたいと思っています」

担当者との信頼関係がなによりも重要

「施主さんには毎日でも施工現場に来てください、意見を言ってくださいと、お願いをしています。お客様の疑問点やご相談に社員が対応するのはもちろん、職人さんからも説明してもらえるように『施主対応費』を別途お支払いしています。展示場には保

育士の資格を持つスタッフが常駐させて、小さなお子様をお連れになったお客様にもゆっくりご覧いただきたい、仮契約・本契約・上棟引き渡しと機会があることに様々なプレゼントをお送りしたりするなど、一生に一度のイベントとしてお客様の思い出に残るような方法を日々考えています」

小泉とは創業2年目から取引をしていた。中沢主任が担当するようになって、6年ほどが経った。

「スピードが勝負のこの業界で、メールのレスポンスが非常に速く、見積もりや図面などを迅速に頂けて、とても助けられています。当社が大きな存在であってほしいという気持ちが伝わってきますし、社員も困ったときには中沢さんに頼めばなんとかしてくれるだろうという、信頼関係ができあがっていますね。中沢さんでなければ取引がなくなるかもというくらい、大切なつながりです」

(株)小泉中部 佐久営業所 主任 中沢信和



担当させていただいて、社長をはじめ、社員の皆さんがお客様に対して誠心誠意、想いを伝えてくださる姿が素晴らしいと感じました。私もそういって、自分自身を成長させることができていると感じています。

元気印の得意先訪問



1 佐久と東御の店舗にはショールームを併設。年間では30棟ほどを建設しているという。2 上田市の展示場はデザイン性の高さが存分に発揮されたモデルハウスとなっている。3 総勢13人の社員の皆さんは、営業と経理、総務と広報など、ほとんどが複数の役割を兼務。個性派揃いのメンバーだが「その個性を消さずに活かすのが私の使命だと思っています」(高橋社長)。4 小泉とは定期的な展示会などを通して、深いつながりを持っている。

住宅のことならどんなニーズにも応えられる会社でありたい

東信州の美しい自然

3ヘクタールの丘陵一面にコスモス畑が広がる『内山牧場』(写真左)、『平尾山公園』(写真右)では、大自然の中で様々なアクティビティが楽しめる。



歴史的建造物

明治期の洋風建築『旧中込学校』(写真左)は、国の重要文化財に指定されている。『龍岡城五稜郭』(写真右)は、幕末に築城された近代式城郭である。



新旧の佐久名物

江戸時代に水田養殖から始まった名物『佐久鯉』のあらい(写真左)。毎年5月に開催される熱気球の競技大会『佐久バルーンフェスティバル』(写真右)。



内陸に位置する佐久市には、日本で一番海から遠い地点がある。『日本のへそ』とも呼ばれるこの場所は、田口峠付近の標高1200メートルの山中にあり、この場所に到達した旨を佐久市観光協会に申請すると『認定証』を発行してもらえる。関東と日本海側を結ぶ交通の要に位置する佐久市は、東信州第二の中心都市として、その存在感を増している。

写真提供：信州・長野県観光協会

地域情報 in

佐久市

長野県東部、群馬との県境に位置する、佐久市。北は浅間山、南は八ヶ岳、東は碓氷峠を望む山々に囲まれた自然豊かな街である。また上信越自動車道、長野新幹線の開通以来、関東と日本海側を結ぶ交通ルート上に位置するため近年、急速な発展を遂げている。

山々に囲まれた東信州の第二の都市、佐久市。

佐久市は、長野県東部地域にある都市で、群馬県との県境に位置する。同地域では上田市に次ぐ中心都市で、2005年には県で5番目の10万人都市となった。

佐久という地名の由来には諸説あるが、昔から牧場が多く、『柵』が佐久になったとする説がある。現在も南部の野辺山高原では、酪農が盛んに行われ、またレタスなど高原野菜の産地としても知られている。古くは中山道と甲州街道との交点にあり、宿場町として発達した歴史をもつ。茂田井間の宿、岩村田宿など、宿場町の風情を残す建物や町並みが現在も数多く残っている。

他方で上信越自動車道や長野新幹線の開通以来、大型店舗やショッピングモールが建設され、街は急速な発展を遂げている。

営業所を訪ねて

株式会社小泉中部 佐久営業所

(株)小泉中部 佐久営業所

〒385-0011
長野県佐久市大字猿久保 588-4
TEL:0267-68-5333 FAX:0267-68-5238



所長 金井 義幸

営業マンとして15年、所長として3年。計18年を佐久営業所で過ごしてきました。佐久エリアのことはだれより理解していると思っています。

東信地方の広いエリアをカバーする佐久営業所は軽井沢という特殊な需要が発生する地域を抱えている。幅広い商材に対応し、お客様にご提案ができるよう所員一同で商品知識の向上に日々励んでいる営業所だ。

新入社員からベテランまで チームワークで競合に対抗

開設から24年を迎えた佐久営業所は、佐久市を中心に東信地域の東側を担当しており、小泉中部の営業所の中でもカバーするエリアは広めだ。顧客は水道工事店や工務店などの建築業種が中心。営業マンに特に徹底させているのは、お客様へのスピーディな対応・正確な答え・分かりやすさの3点だという。



単価の高い商材が出やすい 所員の商品知識が永遠の課題

エリア内でも特異なエリアが軽井沢町。別荘の需要が極めて高いため、おのずと扱う商材も特殊なものになる。「別荘は所有者が変わりやすいため、建て替えやリフォームなど『動きやすい』物件です。特に軽井沢では1棟当たり1〜数十億円の物件がほとんどで、商材の単価も高い。佐久営業所でも売り上げの4分の1を軽井沢の物件が占めています」



▲佐久市の中心街に位置している。



▲地元出身者が多く、土地勘もバッチリ。



▲在庫も豊富。来店客も月1000件超に上る。

佐久地方の冬は、雪こそ少ないものの、冷え込みは厳しい。寒冷地ならではの商材にも精通している必要がある。「商材はすべて寒冷地仕様。コストが高くなる分、単価も上がりますし商品も動きませんが、冬はお客様も施工が一切できないというデメリットもあります」

特別な商品需要があるため、全所員共通の課題となっているのが商品知識の向上だ。「リフォーム店さんや工務店さんに、管材だけでなく電材や住設機器、壁材など家一軒を建てるために必要な資材を丸ごと受注できるように営業を提案しています。そのためにはあらかじめ必要な商品知識を所員が身につけ、お客様には常にプラスワン商材をご提案する姿勢が必要。お客様が困っているときに、こうすればいいかですか?というご提案を心がけています」

元気印の得意先訪問

有限会社内田総合設備

●神奈川県平塚市礼場町23-3

TOTOのリモデルクラブとして、主に地元・平塚市で住宅の修繕やリフォームを中心に手がけている内田総合設備。パッキン1つの交換でもすぐに駆けつける機動力の高さと施工時に顧客の需要を引き出す心配りが評判を呼んでいる。水回り以外のリフォームにも挑戦している内田社長のもとへ小泉相模の原専務、平塚営業所の山口所長とお伺いした。



有限会社内田総合設備
代表取締役
内田 博之氏

小さな修理の仕事をきっかけに 徐々に信頼関係を築いている

一般住宅のリフォームや修繕、給排水設備の設置などを手がける有限会社内田総合設備は1979年の創業。2代目となる内田社長は9年前から経営を担っており、自ら現場へも足を運んでいる。

「当社の顧客はほとんどがエンドユーザー。まずは水回りの修繕からお客様に関わり、そこから関連するリフォームや機器の取り替えなどを承っています。ホームページはありますが、チラシを撒いたり営業に出向いたりということは一切していません。修理に出向いた現場でのつながりや、お客様からのご紹介で仕事が広がっています。現金仕事が多いため、経営的に安定しやすいというメリットもありますね」

そのため、顧客の多くは以前に何らかの施工を行ったOB客となっている。施工に携わっているのは、先代である会長を含め4人。この人数で、1月あたり40〜50件の

修理を行っている。

「安いときには1件3000円から。それこそパッキン1つの交換でも出向きます。こういった1件1件の積み重ねが、大きい取引になる。一度敷居をまたいだ業者には、お客様は安心して相談ができる。そういったきっかけを活かして、現場の人間が別の仕事を受注をし、私が見積もりを持って改めてお伺いしています」

社員の皆さんにも、そうした内田社長の考え方が浸透しているようだ。

「私がよく言っているのが、当社は『水道屋』ではないということ。修理の際に、住宅のことでお客様がほかに不満を感じていれば、きつと口にされるはず。それに応えたり、気づいたところに対して一言かけるだけで十分なんです。お客様からのサインやチャンスはたくさんあります。売り込もうとすればお客様は引いてしまいますし、問い合わせにはすぐ答えられないとダメ。現在ではちゃんと社員が成長して、実際に仕事もたくさん取ってきてくれます」

エンドユーザーとのやりとりは、トラブルを招くことが少なくない。内田社長の社員教育は、トラブル防止の分野にも及んでいるという。

「もつとも心がけているのは、まず始めに金額を伝えること。それができるように、どのような作業はいくらというマニュアル

をきっちり作っています。おかげで、最近ではトラブルは全く起こっていません」

メーカー担当がいなくても 説明ができる小泉の担当者

施工は外注に頼ることなく、全部身内で行っている。そのため内田社長は二級建築士や二級管工施工管理技士、給水装置工事主任技術者といった資格を取得した。

(株)小泉相模
平塚営業所
係長
高橋 芳典



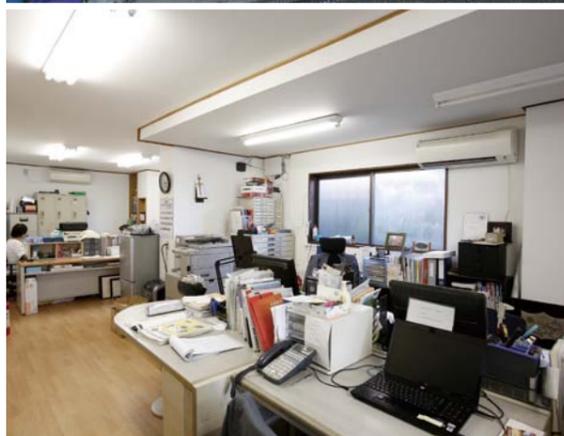
内田社長とは約18年のお付き合いです。水道工事店と二級建築士の資格などを取得される姿勢や、販路を開拓するサービスや、地域に根づいたところなどを心げられていて、とても尊敬できる方です。

「頭数が少ないため大きな仕事は受けられず、利益率は高いが売上が頭打ちというジレンマがあります。自身はサブコンに勤務していた経験があるので、現場の管理や監督をすることは可能。現在は水回り以外の部分も総合的に手がけられるよう戦略を練っていて、テストケースとして擁壁の工事や屋根の工事なども始めました」

TOTOのリモデルクラブでもある内田総合設備だけに、メーカーとのつながりは商品知識の部分で非常に重要となっている。メーカー担当者からも情報を仕入れる必要があるが、そこを補完しているのが小泉の担当者だ。

「担当の高橋さんにはとても助けられています。頭がキレますし、話も上手く、見積もりも翌日にはきちんと出してくれる。商品知識もバッチリで、メーカーの担当者を呼ばなくても、現場サイドで話が済んでしまうことがほとんどです。ただ売ることだけの営業マンではなく、仕事以外でも付き合いのできる担当者ですね」

元気印の得意先訪問



1 商圏は平塚市内が中心。「言えばすぐ来てくれる」というモットーを活かすために、近い範囲をたくさん回れるような戦略をとっている。2 現場に携わっているのはわずか4人。この少数で営業的な役割もこなしている。内田社長はサブコンでの勤務経験があり、二級建築士の資格も新たに取得。水回り以外のリフォーム分野にも進出を計画 중이다。3 内田社長の趣味はウエイトトレーニング。29歳から出場しているボディビルの大会では、65kg級の神奈川県大会で準優勝。関東大会でも6位に入賞する実力だ。

伺ったときにお客様からのサインを見逃さない。それだけでいいんです

『平塚八景』の美しい自然

霧のような水が流れる『霧降の滝』（写真左）。甲斐・駿河など7か国を一望できたといわれる『七国峠・遠藤原』から見る風景（写真右）。どちらも平塚八景に選ばれている。



江戸の宿場町の風情を感じる

東海道7番目の宿場であったことを示す石碑（写真左）。怪談・番町皿屋敷の主人公、お菊の墓と伝えられる『お菊塚』（写真右）。



県の名産品になった『湘南のバラ』

平塚周辺で栽培されたバラは『湘南のバラ』と呼ばれ“かながわ名産100選”に登録された（写真左）。バラを使った『湘南ばら羊かん』（写真右）も人気。



しかし、郊外へ一歩足を延ばすと豊かな自然が広がる。西部丘陵には里山が残り、相模川下流域では釣りやマリンスポーツを楽しむことができる。

商工業の発達した都市でありながら、郊外では豊かな自然が楽しめる。それが平塚市の魅力である。

平塚は、江戸時代は東海道の宿場町として栄え、1887年に鉄道（現在のJR東海道本線）が開通すると平塚駅を中心に発展していった。戦前は航空機や艦船の部品などの軍需工場が多く、戦後は自動車や化学製品の工場が数多く進出し、神奈川県西部を代表する商工業都市として成長した。

平塚という地名の由来には諸説あるが、桓武天皇の子孫である平真砂子という姫が旅の途中で亡くなり、この地で葬られたため「平氏の姫の墓（塚）がある場所」という意味で「平塚」と呼ばれるようになったといわれる。

平塚市は、神奈川県東部のほぼ中央に位置し、県下では横浜、横須賀、川崎に次いで4番目に市となった人口25万人の都市である。南部は相模湾に面しており、いわゆる湘南地区に含まれているが、商工業都市として発展してきた歴史がある。

神奈川県西部を代表する商工業都市、平塚市。

地域情報 in

平塚市

東京から西へ電車で約1時間。相模川を渡った先に、平塚市がある。北には丹沢・大山山系、西には富士・箱根の山々が連なり、相模平野とそれを取り囲む丘陵から形成された、四季を通じて温和な気候に恵まれた街である。

営業所を訪ねて

株小泉相模 平塚営業所

(株)小泉相模 平塚営業所

〒254-0913
神奈川県平塚市万田 102-1
TEL: 0463-35-6488 FAX: 0463-35-4820



所長 山口 勝浩

着任して約1年が経ち、ようやくお客様に顔を覚えていただけるようになりました。さらに親しんでいたように、現在も売り出し中です。

平塚市や伊勢原市などを中心にカバーする平塚営業所は総勢15人の所員が団結してお客様への対応に当たっている。特に需要の高い管材を中心に、小泉ならではのきめ細かい対応で営業マンを中心に新規の得意先作りに取り組んでいる。



平塚市と伊勢原市、茅ヶ崎市、大磯町、二宮町の一部を担当する平塚営業所は、伝統的な小泉の顧客である水道工事店との取引がメインで、管材や電材、空調設備やガス器具などの割合が多くなっている。

「原点に帰って、管材を見直す努力を営業所全体で行っています。以前、100mmのVU管を販売するキャンペーンを行った際には、他の大きな営業所に匹敵するくらい

まだまだ可能性がある管材
正攻法でライバルと勝負



▲充実した倉庫。管材を中心に取りそろえている。



▲来店客も多く、全体の5~7%にのぼる。



▲ベテランから若手までやる気にあふれている。

の売上を達成することができました。倉庫も配置を見直し、管材シフトを固めています。正攻法でライバルから顧客を奪ってきたいと考えています」

そのために重要なのが、得意先への訪問。2014年上半期は、月平均で13社の取引先アップという実績を出している。

「休眠店と呼ばれる、以前にお取引のあったところに復活していただくのはやはり難しいものがあります。現在は新規のお客様を中心に1件ずつこまめに訪問し、得意先作りを力を入れているところです」

開設20年が経過したものの平塚ではまだまだ新参者

ライバル社も管材を主力に扱うところが多く、逆に攻められるケースも少なくない。「顧客数が増えた一方で、お客様当たりの単価は下がっている現状があります。そこ

でライバル社をメインで利用されている設備店など、平塚市中部の中規模以上の企業を攻略する努力をしています」

開設から20年が経つが、平塚市ではライバル社のほうが老舗。それだけに、長所をアピールした積極的なアプローチが大切だ。

「9月から配送車が2台体制になり、配送のスピードアップが図れるようになりました。さらにお客様からの要望に対する回答のスピードをアップし、時には即決できるような体制を築いていきたいと思っています」

所員は15人。6人の営業マンは平均年齢が35歳くらいで、ベテランから若手までバランスの良い年齢層だ。

「皆やる気はありますが、意思の疎通や情報交換をスムーズに行うことが今後の課題です。セールススキルの向上など、ベテランを中心に努力を続けたいと思います」

元気印の得意先訪問

●川崎市宮前区平6丁目4-48

有限会社大坂設備

川崎市や横浜市などの指定工事店として、主に上下水道の工事や注文住宅の配管などに携わっている有限会社大坂設備。人望の厚さで知られる大坂社長は川崎市管工事協同組合の理事長として、またいずみ会の会長としても辣腕を振るっている。そんな大坂社長の経営理念を伺うべく、小泉神奈川の山縣専務、川崎北営業所の安西所長、中村課長とともに伺った。



有限会社大坂設備
代表取締役
大坂 延男氏

時代に対応しづらいからこそ 公共工事中心にシフト

川崎市と横浜市の水道局指定給水装置工事事業者・排水設備指定工事店として、主に上下水道の公共工事に携わる有限会社大坂設備。1980年に兄弟で水道工事業を始め、大坂社長は1997年にお兄さんから経営を受け継いだ。現在、川崎市の管工事協同組合の理事長も務めている。

「上下水道は管工事組合が受託し、組合員に工事を割り振るしくみ。当社では現在、業務の8割ほどを公共工事が占めています。アベノミクス効果で公共事業の労務単価は25%アップしましたが、一方で民間からの水道工事の受注はますます厳しい状況ですね。組合員にも、事務所を借りる余裕すらない会社が少なくありません」

そんな水道工事に厳しい市況のなかで大坂社長が心がけているのは、背伸びをしないことだという。

「世の中がどんどん変わっているなか、我々

は対応することが難しくなっています。でも対応できないからこそ、公共工事を無理なくやる。会社を大きくしようとせず、無理をしないで現状維持を心がけています。数年後には甥に経営を任せるつもりですが、新しい時代には新しい世代が対応した方がはるかに上手くいくでしょうから」

大坂社長はこれまで、拡大方針をとらずにコツコツと堅実な経営を心がけてきた。

「従業員は弟や甥を含めて5人。忙しくなれば人を増やして、暇になれば減らすということは、無責任ですのではありません。手に余る仕事を外部にお願いすることもあまりしない。水道工事はミスが許されない仕事だけに、万が一のことがあった場合は会社自体の信用問題になってしまいます」

それでも周りを思いやる姿勢からか、大坂社長の周りには人が集まってくる。

「私はお金にこだわるのが嫌いなんです。だから商売には向いていないんですが(笑)、自分だけ儲けようと思うと、世の中全体のバランスが崩れてしまうと思うんですよ。組合の理事長職も無給ですし、お金をもらったら反発を覚えると思います。もちろん向上心のある方はまた違ったやり方があると思いますし、自分のやり方が正しいとは思っていませんが、私はなるべく背伸びしないようにしています。バブルのときにも大手さんからいろいろ誘いがありま

したが、手は出しませんでした」

管工事協同組合の理事長職も、全理事長から熱心に請われて引き受けたもの。現在では全国管工事業協同組合連合会の理事も務めるなど、助け合いを美德とする大坂社長の人間性が尊敬されている。

水道工事店を大切に 小泉の姿勢に惹かれた

(株)小泉神奈川
川崎北営業所
課長
中村和佳



ご多忙なかで、いずみ会の会長を引き受けていただくなど、大変お世話になっております。親しみやすく、面倒見が良く、自分もいつも気にかけていただいています。上に立つ立場ならではの器の大きさを、自分も盗ませていただきたいと思っています。

小泉との取引は、ほぼ創業時から。現在ではいずみ会の会長職も務めていただいている。

「安西所長とは長い付き合いですが、人間性を本当に信用しています。なによりそをつかないですし、裏で悪口などを言っている感じがしない。小泉さんは本社の長坂社長からして、我々のような水道屋を本当に大切にしてくれる。そういった人間的な部分がうれいですね」

歴代担当の思い出もたくさん。現担当の中村課長の仕事ぶりにも高評価だ。

「お客さんというのはわがままなものです。当社がそれを断れないし、なるべく断りたくない。そんなとき小泉さんには納期や注文の変更など、ついつい無理をお願いしてしまいます。中村さんはそういったときにきちんと話を聞いてくれる。『注文の際には付属したものは必要ないでしょうか?』といった気配りや提案もうれしいですね。中村さんには早く出世してもらいたいと願っています(笑)」

元気印の得意先訪問



1 2 同じ宮前区内に30年ほど事務所を構えていたが、この7月に現在の場所へと移転した。上下水道の工事が主な業務だが、民間相手の仕事も2割ほど受注している。注文住宅などの配管や、公道からの給水管の引き込みが主な業務だ。
3 川崎市内の水道工事店は、8割が従業員4~5人の小規模な会社が多いという。大坂設備は川崎市、横浜市、東京都の指定工事店となっている。
4 小泉とは長い付き合いのなかで、所員の多くとも既知の間柄だ。

世の中の変化に対応が
難しいからこそ背伸びを
しない経営をしています

■市内外で注目の人気スポット

再開発が進むJR川崎駅西口。『ラゾーナ川崎』(写真左)には多くの若者が集まる。東京湾から見る臨海部の工場夜景(写真右)。観光ツアーが人気となっている。



■古き良き歴史と伝統が息づく

夏の風物詩となった川崎大師『風鈴市』(写真左)。47都道府県のご当地風鈴が飾られ、涼やかな音色を響かせる。お正月の伝統行事、長尾神社の『マトー祭り』(写真右)。



■首都圏近くに残る、豊かな自然

市内には多摩丘陵などの自然が残っている。多摩丘陵・生田緑地内にある『日本民家園』(写真左)や、紅葉が美しい『等々力公園』(写真右)は市民の憩いの場になっている。



鎌倉時代の記録には「河崎」とあるが、江戸の頃から「川崎」という地名が用いられるようになった。多摩川の河口近くに位置するため「川(の先(崎))」と呼ばれたことが地名の由来と言われる。東海道、中原街道、大山街道などが通る交通の要衝として繁栄し、古い町並みが今も多く残る。

明治以降は、工業の街として発展。臨海部の埋立地には、重工業を中心に工場が進出。戦前戦後を通じて、京浜工業地帯の中核地域として日本の成長を支えてきた。しかし近年は工場跡地の再開発が進み、大型商業施設などが建設され、商業都市として生まれ変わりつつある。

歴史と伝統がありながら、新興都市の顔をもつ川崎市。多彩な魅力が都市としての成長の原動力となっている。

写真提供：川崎市観光協会

地域情報 in

川崎市

雑誌の「住みたい街ランキング」で上位に入るなど、若者を中心に人気となっている、川崎市。その理由は、東京と横浜に近い便利な位置にありながら、北は多摩川が流れ、西には多摩丘陵が広がり、自然の景観も楽しめるなど、多彩な魅力をもつ点にある。

東京と横浜の間にある 140万都市、川崎市。

川崎市は、神奈川県北東部に位置し、東京都と横浜市に挟まれた細長い地域をもつ。市内をJR南武線と5つの私鉄(京急線、東急東横線、東急田園都市線、小田急線、京王相模原線)が走る。東京駅から20分、横浜駅から10分圏内にあり、交通アクセスに優れている。人口は143万人で、日本の大都市で最も人口増加率が高く、平均年齢が若い、活気に満ちた街である。

鎌倉時代の記録には「河崎」とあるが、江戸の頃から「川崎」という地名が用いられるようになった。多摩川の河口近くに位置するため「川(の先(崎))」と呼ばれたことが地名の由来と言われる。東海道、中原街道、大山街道などが通る交通の要衝として繁栄し、古い町並みが今も多く残る。

営業所を 訪ねて

株小泉神奈川 川崎北営業所

(株)小泉神奈川 川崎北営業所

〒216-0013
神奈川県川崎市宮前区潮見台 10-8
TEL:044-976-2311 FAX:044-976-2432



所長 安西 博之
川崎北営業所も新しく建て替わり早一年が経ちます。営業マンが毎朝30分、徹底した掃除をして職場を磨いてから、それぞれの業務に向かい気持ちよくスタートします。

細長い川崎市の西側半分を担当している川崎北営業所は35年の歴史を持つ、地元に密着した営業所だ。強豪がひしめく激戦区だが、ベテランの人材が多く集う重厚な布陣で小泉ならではの営業力を発揮している。



ベテラン営業の人間力で
他社を圧倒していく

川崎市の宮前区、高津区、中原区、麻生区、多摩区を担当エリアとする川崎北営業所は、オープンから35年の歴史を持つ。所員は17人で、うち7人の営業マンは平均年齢が40歳と、ベテラン中心の布陣だ。「周辺には管材商社が8店、電材商社が7店、ホームセンターが4店と競合がひしめいている環境です。その分、お客様の需要もある土地柄ですが、いかに他社の営業に



▲東名川崎ICから約10分ほどの立地だ。



▲営業所は昨年10月に建て替えられたばかり。



▲敷地が広がったことで在庫も豊富に。

打ち勝っていくかが勝負です」営業マンは同世代のメンバーが多いため、スムーズに協力し合うことができている。仕事に対してのメリハリの付け方やオノフの切り替えも上手い。「幸いにも提案力や人間力が高く、知識も豊富なベテランがそろっており、頭数もいたため、営業力では他社を圧倒できています。特に水道工事関係は堅調で、公共工事は小泉の得意先がほぼ占めています。今後食いついていきたいのはリフォーム店。浴槽やトイレ、給湯器などは十分な商品知識がなければ、そもそもお客様と話をすることができません。競争が激しい中で、小泉を選んで頂ける営業を心がけています」

奪い奪われの乱戦地域 得意先訪問が最大の力

顧客を奪って奪われてを繰り返す、乱戦

地帯だけに、とにかく重要なのが得意先訪問とお客様との信頼関係。「お客様との会話の中で多少の不器用さ、セールストークがこなれていなくても行動力の中で『熱意』が相手に伝われば、お客様は必ず受け入れてくれると思います。また、小泉独自のエコサクを活用した新たな提案営業なども取り入れ、様々な形でお客様をサポートしていく姿勢が重要だと考えています」

新規開拓にも積極的に取り組んでいるが、現在はお客様からのご紹介を受けての取引開始が多くなっている。「東名川崎ICから近く、来店なさるお客様が多いのも特徴です。営業所が新しくなったことで在庫も豊富に置けるようになりました。ハキハキした挨拶と明るい対応で、お越し頂いたお客様にまた来たいと思ってもらえるように心がけています」



(株)小泉北関東 ふじみ野営業所

〒356-0051
埼玉県ふじみ野市亀久保 2195-5
TEL: 049-257-4371
FAX: 049-257-4385



ふじみ野市を中心とした広い地域を担当するふじみ野営業所。東京のベッドタウンとしての開発が進む地域だけに、今後も発展が見込める地域と一緒に育っていく営業所だ。



写真では見えないが、営業所の屋上にはソーラーパネルが取り付けられており、最新のエコシステムが導入されている。



12名のメンバーうち、10名が近隣の川越営業所から、2名が狭山営業所から転属。土地勘とチームワークはバッチリだ。



所長 吉田 康憲
狭山営業所から異動してきました。地元出身者が多いので、地域密着型の営業所を目指して所員一丸となって新規開拓に動んでいきます。



425坪の広大な敷地には管材から建材、住宅設備など、在庫が幅広く取り揃えられている。

倉庫には数多くの商材を取り揃えており、「なんでも揃う小泉」をアピールしています。



新設の営業所らしく、所内はキレイで清潔な雰囲気。来店されるお客様にもさわやかな対応を心がけている。

**担当エリアは広大だが
マメな営業で地元密着を**

ふじみ野市や三芳町、富士見市のほか、所沢市や川越市、新座市、志木市の一部を担当地域とするふじみ野営業所は、新規営業所としてはかなり広範囲をカバーする。12名の所員のうち、営業担当は5名だ。「3名は新人ですが、2名のベテランが上手く育成してくれています。近隣に住んでいる所員が多いため、土地勘があるのも強みです。お客様は水道工事、工務店、リフォーム業の方が多く、個人商店から大規模な法人まで幅広くご利用いただいています」

川越営業所や狭山営業所から移管していただいたお客様も多いが、地元の新規開拓にも積極的に励んでいる。担当エリアは広いが、お客様が密集しているため、1日に数多く訪問できる。

「ふじみ野市の人口は10万人、東京から30キロほどで都内通勤者の多いベッドタウンですが、近年は一戸建て需要が生まれています。隣接する富士見市には商業施設も増えていますから、人口も今後増えていくでしょう。リフォーム需要も増えていますので、管材だけでなく住設機器や電材など、幅広い商材をお客様にアピールしていきたいと考えています」



(株)小泉中央 綾瀬営業所

〒120-0003
東京都足立区東和 5-10-3
TEL: 03-3628-9080
FAX: 03-3628-9089



これまで小泉グループとしては空白地域に近いエリアであった葛飾区と足立区の一部を、主な担当地域としている綾瀬営業所。新規店ながら既に抜群のチームワークで営業活動に励んでいる。



オープンして間もないが、14名のチームワークは抜群。



首都高速加平ランプから近く、環七通りにも至近なため、来店のお客様も少なくない。



所長 白石 篤史
所員はベテランから新人まで、老若男女がそろったメンバー構成です。地元根付いた営業所になれるように頑張ります。



大手ハウスメーカーを顧客とする広域事業部も所内にある。また、1Fと中2Fだけでなく、2Fにも倉庫があるため在庫は充実。配送も迅速に対応している。



7名の営業マンはこれまで小泉とお付き合いのなかったお客様などを積極的に開拓中だ。

**お客様のニーズを引き出して
小泉の強みをアピール**

今年3月にオープンした綾瀬営業所は、葛飾区と足立区の一部をカバーする、7名の営業マンを含む総勢14名の営業所だ。「個人事業主のお客様が多いエリアで、小泉としてはこれまで空白地域でしたが、競合他社はひしめいている激戦区です。我々も新参者で、新規開拓に向かっても『間に合っています』と言われることも多いですが、価格面やデリバリーでの機動力、販売ツールのほか、小泉グループの看板の強さを活かして営業活動に励んでいます。お客様のご要望がそれぞれ異なりますので、まずはそのニーズを引き出し、それに向いた我々の強みをアピールしたいと考えています」

営業所内の雰囲気はとてもしっかりと活気にあふれている。綾瀬営業所への転勤を機に、配送担当から営業に替わった所員もおり、やる気のあるメンバーが多い。

「もともと、別々の営業所から移動してきたメンバーが集まってオープンしましたが、団結力は抜群。重い荷物の搬入があれば積極的に手伝い、欠勤した社員がいればほかのメンバーがフォロー。夕方に営業から戻ってくる、グループ長を中心に情報交換を行うなど、助け合いが自然にできています。まずは売上目標達成を目指して頑張ります」

バリューチェーンビジネスで 顧客ニーズを商品へと反映

積水化学工業株式会社のマザー工場である滋賀栗東工場は塩ビ管や更生管など様々な製品の生産拠点であるだけではない。最先端の技術を駆使した新製品を生み出す開発拠点やバリューチェーンを支える人材育成拠点の役割も担っている。

土日も含めて24時間稼働を続ける塩ビ管製造ライン

「ゼロハンテープ」や「エスロンパイプ」、「ポリバケツ」、「セキスイハイム」など、誰もが知るブランド商品を生みだしてきた積水化学工業。塩化ビニル管やポリエチレン管といった管工機材などを扱う「環境・ライフラインカンパニー」の中核工場としての役割を担っているのが滋賀栗東工場だ。「滋賀栗東工場は1960年の開設以来、主にパイプ類を中心に生産を行ってきた工場です。塩ビ管の製造量は年間4万t以上あり、基本的に『押出成形』という方法で生産を行っています。パウダー状の原料をミキサで混ぜ、押出機で押し出して熱で溶かし、金型を通して丸くしてから、水槽で冷やして固める仕組みです。ラインは1度動かし始めると簡単に止められないため、正月やお盆・ゴールデンウィーク以外は、土日も含めて24時間ずっと稼働を続けています」（環境・ライフラインカンパニー／滋賀栗東工場／技術部長・武克己さん）

ひとくちに塩ビ管といっても様々な種類があり、口径も13ミリ〜600ミリまで多くのサイズがある。

「ただし製造方法の基本的な部分に、大きな違いはありません。材料の種類や温度のコントロールを替えることによって、商品

の特性が出ます。それを開発しているのが工場内にある生産技術部隊です」（環境・ライフラインカンパニー／滋賀栗東工場／企画管理部・岩波永さん）

バリューチェーン学校で
セールスエンジニアを育成

ビルド&スクラップの時代は終わり、現在の土木・建築分野は、調査・診断から工法・システム設計、部材生産、施工、設備の維持



1 押出成形によって生産される塩ビ管。材料や温度調整などに違いはあれど、塩ビ管も更生管も基本的な作り方は同じだ。2 工場内には滋賀栗東工場が開設された1960年当時の押出機も保存されている。3 総合力展示ホールには様々な製品や、それらを使用したモデルが展示されている。これはSPR工法によって更生された配管の内部をイメージして作られたトンネル。4 継ぎ手の部分がいかりシールされているかを確認できるように、ブラックライトで光る接着剤も開発されている。

積水化学工業株式会社

設立 1947年3月3日
代表 代表取締役社長 根岸修史
資本金 1000億円
事業内容 住宅カンパニー：住宅事業、リフォーム事業、不動産事業、住生活サービス事業
環境・ライフラインカンパニー：公共インフラ及び民間インフラ（建築）、その他機能材
高機能プラスチックカンパニー：エレクトロニクス分野、車輪・輸送分野、住インフラ材分野、ライフサイエンス分野、産業分野
URL <http://www.sekisui.co.jp>



5 環境・ライフラインカンパニーの中核工場である滋賀栗東工場 6 バリューチェーン総合センターの1Fには総合力展示ホールなどが設置されている。

建築・設備分野トレーニングセンター



住宅・建築システム分野（民需分野）での排水実験、燃焼実験、施工実演、性能確認実験などを見学・研修する施設です。



公共分野トレーニングセンター

公共インフラ分野での更生工法、調査診断、模擬管路デモンストレーションなどを見学・研修する施設です。



バリューチェーン学校

調査・診断から工法・システム設計、部材生産、施工、設備の維持管理まで包有する、事業領域の枠組みを超えた、バリューチェーンビジネスの幅広い実践知識を持った人材を育成します。



バリューチェーン総合センター

ライフライン製品を実物大のスケールで展示している「総合力展示ホール」や、技術開発・新製品開発で使用している各評価設備をまとめた「評価ステーション」などが置かれています。



したり、施工作業の研修を行うこともできる。「民需分野の商品を扱う建築・設備分野トレーニングセンター」では、高さ約52メートルのエスロンタワーなど、主に建物の配管に使われるものの実験や実演が行われています。近年では腐食や錆が発生せず、施工が簡単で安価なことから、鉄管からプラスチック配管へ置き換えが進んでいます。一方でウォーターハンマーや熱による伸縮などによる問題が起きないように、正しい施工方法を学んでもらっています。ほかにも、給排水のベシクな事象を体験したり、管材の強度や耐震性を実感することで製品の特徴をつかむことができます。（岩波さん）

「公共分野トレーニングセンター」では、配管を更生する工法を見学・研修することができます。板状の塩ビを管の内側に巻きつけていくSPR工法や、形状記憶性能を持つ硬質塩ビ管を用いた100〜450ミリの管に適したオメガライナー工法、既存管の内側に強化プラスチック管を挿入するリフトイン工法など、更生工法の特徴を展示しているほか、実際に試すことでより深く認識することができます。さらに古い鉄管を内視鏡でみて調べたり、コンクリート管を内側から叩いて、その際に出る音波の波形をコンピュータ解析して劣化度合いを診断するシステムも備えています。当社では施工だけでなく調査や診断、さらに維持管理から保守まで顧客のニーズに



7 建築・設備分野トレーニングセンターでは、ウォーターハンマーの衝撃がどのように伝わるかを実際に体験できる。8 高密度ポリエチレン管「エスロハイパーAW」の耐震性を試験する施設。せん断、曲げ・圧縮など様々な状況下での耐久性を認識できる。9 公共分野トレーニングセンターでは「リノベライナー」などの製品を使用して、実際に管を更生する方法を体験できる。10 小さなコンクリートを内部から叩いて、コンピュータによって異常がないかを診断するマシン。11 FRPで作られた、耐久性に優れた鉄道の線路の枕木なども製造されている。

対応する商品とサービスを揃えています。ここではそういった商品を説明し、施工する人材を育成する設備を揃えています（武さん）

いずみテクノスと共同開発した排水管の更生工法「リノベライナー工法」など、新しい商品も次々と生みだしている積水化学工業株式会社の今後に、ますます目が離せなくなりそうだ。

ストックカンパニーを目指して ～オール樹脂管路による配管リニューアルのご提案～

リノベライナー工法



いずみテクノス様と共同開発。形状記憶型の塩ビ管を蒸気で円形復元、新しく高品質・高耐久な排水管を形成。

耐火 VP 配管システム



業界初の耐火性能を持った塩ビ管とプラスチック単管式排水システムの組合せにより軽量・コンパクトで耐久性に優れた排水管路を実現。

エスロハイパー AW



高密度ポリエチレン管のEF接合により地震に強い一体管路を構築。敷地内埋設配管(埋設消火管)からピット内横引き管、給水立管、メーター部まで対応可能。

SPR 工法

中・大口径の老朽下水道を新管以上に更生。非開削で通水しながらの施工が可能で円形、矩形、馬蹄形など様々な形状の管路に対応。



管理まで、包括的な提案が求められる時代だ。「滋賀栗東工場は、塩ビ管、ポリエチレン管などの製造を行う傍ら、研究・開発を行う職員約200名を擁するマザー工場です。工場内には、新製品の開発や生産技術革新を行う技術部や、工法開発を行うバリューチェーン技術研究所、配管設計から施工まで担うゼキスイ管材テクノックス㈱、非開削技術の工事や、コンサルティングをする日本ノーディックテクノロジ㈱、老朽管の調査や診断を行う㈱リハビリティ・リサーチ・ラボラトリーなど、多様な組織が集まっています。あらゆるバリューチェーン技術部隊が1か所に揃うことで総合力を発揮し、スピーディーな技術開発の提案が行われています」（岩波さん）

「これらをさらに発展させる礎となるのが、ソリューション提案を行うセールスエンジニアを育成するバリューチェーン学校です。当社では設計・施工の知識やテクニックをあらかじめ研修で社員に習得させ、技術提案力を持った上で営業にあたるような体制を築いています。バリューチェーン学校は、この研修の仕組みをつくっている組織



環境・ライフラインカンパニー 滋賀栗東工場長 池本陽一さん



環境・ライフラインカンパニー 滋賀栗東工場 企画管理部 岩波永さん

で、当社の社員はつねにここで学びながら成長します。外部にも一部開放しており、小泉様にはいずみ会の研修会などで利用していただいたこともあります」（武さん）

試験や実演も行う施設で 研修を受けることができる

バリューチェーン学校で行う研修では、座学だけではなく、ライフライン製品を実物大のスケールで体験できる総合力展示ホールなどの設備を備える、「バリューチェーン総合センター」や「建築・設備分野トレーニングセンター」、「公共分野トレーニングセンター」などの場内実習施設も活用して行われる。ふたつのトレーニングセンターは本来、開発された商品の実証試験を行う場だが、製品がどのような特性を持っているかを体験



環境・ライフラインカンパニー 滋賀栗東工場 技術部長 武克己さん

小泉グループ・国内サービスネットワーク

2014年10月末現在

	事業所	住所	電話	FAX	
(株)小泉	本社	〒167-8555 東京都杉並区荻窪4-32-5	03(3393)2511(代)	03(3393)1240	
	第一仕入センター	〒183-0011 東京都府中市白糸台2-9-7	042(365)1751(代)	042(365)2753	
	第二仕入センター	〒344-0058 埼玉県春日部市栄町3-87	048(763)2151(代)	048(763)2131	
	電材推進室	〒167-8555 東京都杉並区荻窪4-32-5	03(3393)2514(代)	03(3393)2522	
	本社特販部	〒167-0051 東京都杉並区荻窪4-32-9 アネックスビル6F	03(3393)1266(代)	03(3393)1272	
	商品開発部	〒167-0051 東京都杉並区荻窪4-32-9 アネックスビル8F	03(3393)2575(代)	03(3392)2175	
	金属事業部	〒101-0047 東京都千代田区内神田1-9-10 キムラビル5F	03(5283)7110(代)	03(5281)0066	
	環境事業部	〒167-0051 東京都杉並区荻窪4-32-9 アネックスビル7F	03(3393)2538(代)	03(3393)2540	
	住宅設備事業部	〒167-8555 東京都杉並区荻窪4-32-5 イズミビル5F	03(3393)3611(代)	03(3393)2534	
	エンジニアリング事業部	〒167-8555 東京都杉並区荻窪4-32-5 イズミビル5F	03(3393)2525(代)	03(3393)2534	
(株)小泉東北	本社	〒963-8041 福島県郡山市富田町愛宕前47-1	024(952)1211(代)	024(952)0596	
	仙台営業所	〒981-3112 宮城県仙台市泉区八乙女4-2-32	022(372)7002(代)	022(372)5669	
	会津営業所	〒965-0003 福島県会津若松市一箕町大字八幡字北滝沢237-5	0242(32)9811(代)	0242(32)9388	
	石巻営業所	〒986-0853 宮城県石巻市門脇字青葉東79-3	0225(25)7445(代)	0225(25)7284	
(株)小泉中央	本社	〒166-0016 東京都杉並区成田西2-11-18 3F	03(3392)1121(代)	03(3394)4889	
	城西営業所	〒166-0016 東京都杉並区成田西2-11-18	03(5397)8881(代)	03(5397)8886	
	練馬営業所	〒179-0076 東京都練馬区土支田1-18-13	03(3995)2711(代)	03(3904)5220	
	世田谷営業所	〒154-0014 東京都世田谷区新町1-29-8	03(3701)7103(代)	03(3701)9843	
	城南営業所	〒146-0085 東京都大田区久が原5-2-3	03(3755)0351(代)	03(3755)3690	
	足立営業所	〒121-0836 東京都足立区入谷7-9-4	03(3857)4411(代)	03(3857)4013	
	城北営業所	〒114-0011 東京都北区昭和町2-10-3	03(3810)7711(代)	03(3810)7719	
	城東営業所	〒133-0002 東京都江戸川区谷河内2-15-13	03(5243)2511(代)	03(5243)2519	
	綾瀬営業所	〒120-0003 東京都足立区東和5-10-3	03(3628)9080(代)	03(3628)9089	
	プロス墨田	〒130-0022 東京都墨田区江東橋5-6-11	03(3846)7511(代)	03(3846)7514	
	プロス目黒	〒153-0061 東京都目黒区中目黒5-9-15 大黒ビル	03(5720)5501(代)	03(5720)5525	
	プロス板橋	〒174-0076 東京都板橋区上板橋3-19-16	03(5922)6971(代)	03(5922)6973	
	電材営業所	〒157-0061 東京都世田谷区北鳥山3-14-13	03(5315)3511(代)	03(3305)2151	
(株)小泉多摩	本社	〒187-8567 東京都小平市天神町4-7-22	042(348)8811(代)	042(348)8822	
	八王子営業所	〒192-0063 東京都八王子市元横山町1-24-22	042(644)2251(代)	042(646)7178	
	調布営業所	〒182-0033 東京都調布市富士見町4-30-9	042(487)2311(代)	042(488)4463	
	清瀬営業所	〒204-0003 東京都清瀬市中里6-33-2	042(493)5111(代)	042(494)1355	
	青梅営業所	〒198-0023 東京都青梅市今井3-10-16	0428(31)8011(代)	0428(31)3801	
	立川営業所	〒190-0031 東京都立川市砂川町3-1-4	042(537)2101(代)	042(537)2823	
	町田営業所	〒195-0063 東京都町田市野津田町1852	042(736)6661(代)	042(736)6660	
	武蔵野営業所	〒181-0002 東京都三鷹市牟礼7-1-35	0422(68)0161(代)	0422(68)0162	
	特販営業所	〒187-0004 東京都小平市天神町4-7-23	042(345)2011(代)	042(345)2012	
	西多摩営業所	〒190-0034 東京都立川市西砂町2-56-8	042(520)7118(代)	042(520)7119	
	(株)小泉東関東	本社	〒300-0061 茨城県土浦市並木3-9-5	029(821)9151(代)	029(824)5447
宇都宮営業所		〒321-0906 栃木県宇都宮市中久保2-5-6	028(689)3113(代)	028(689)3009	
船橋営業所		〒273-0034 千葉県船橋市二子町581	047(332)1101(代)	047(332)1108	
千葉営業所		〒264-0016 千葉県千葉市若葉区大宮町2176-1	043(264)1131(代)	043(264)1564	
勝田営業所		〒312-0062 茨城県ひたちなか市高場1608-83	029(274)7555(代)	029(274)8051	
柏営業所		〒277-0923 千葉県柏市塚崎969	04(7191)2171(代)	04(7191)8140	
木更津営業所		〒292-0806 千葉県木更津市請西東6-2-3	0438(37)1101(代)	0438(37)1201	
那須営業所		〒324-0037 栃木県大田原市石上1882-27	0287(29)3211(代)	0287(29)3218	
成田営業所		〒286-0211 千葉県富里市御料1005-7	0476(92)0810(代)	0476(92)1375	
流山営業所		〒270-0175 千葉県流山市三輪山5-920-1	04(7158)8100(代)	04(7158)8151	
高萩営業所		〒318-0001 茨城県高萩市赤浜1234-1	0293(23)2202(代)	0293(23)4592	
古河営業所		〒306-0014 茨城県古河市下山町1-48	0280(31)1221(代)	0280(32)5115	
守谷営業所		〒302-0109 茨城県守谷市本町5298-1	0297(46)0331(代)	0297(46)0330	
下館営業所		〒308-0053 茨城県筑西市外塚778	0296(20)1311(代)	0296(20)1315	
鹿沼営業所		〒322-0026 栃木県鹿沼市茂呂2467-3(木工団地内)	0289(60)2221(代)	0289(60)2220	
習志野営業所		〒274-0071 千葉県船橋市習志野4-15-5	047(490)1611(代)	047(490)1612	
水戸営業所		〒311-4152 茨城県水戸市河和田3-2303-1	029(309)1501(代)	029(309)1505	
市原営業所		〒290-0047 千葉県市原市岩崎1-1-3	0436(63)5151(代)	0436(63)5157	
(株)小泉北関東		本社	〒350-1105 埼玉県川越市今成2-41-1	049(224)4611(代)	049(224)5619
		太田営業所	〒373-0818 群馬県太田市小舞木町250	0276(45)4134(代)	0276(45)4140
	大宮営業所	〒330-0856 埼玉県さいたま市大宮区三橋2-603	048(623)6311(代)	048(622)5106	
	前橋営業所	〒371-0013 群馬県前橋市西片貝町4-14-11	027(210)6131(代)	027(225)0005	
	狭山営業所	〒350-1320 埼玉県狭山市広瀬東2-40-22	04(2953)4607(代)	04(2953)7837	
	小川営業所	〒355-0311 埼玉県比企郡小川町高谷2653-6	0493(72)2305(代)	0493(72)4642	
	本庄営業所	〒367-0022 埼玉県本庄市日の出4-16-47	0495(24)2660(代)	0495(21)4933	
	秩父営業所	〒368-0002 埼玉県秩父市栃谷10-2	0494(24)2011(代)	0494(24)2108	
	坂戸営業所	〒350-0237 埼玉県坂戸市浅羽野2-8-1	049(283)2144(代)	049(283)7128	
	春日部営業所	〒345-0023 埼玉県北葛飾郡杉戸町大字本郷東中478-1	0480(35)1153(代)	0480(35)0356	
	久喜営業所	〒346-0029 埼玉県久喜市江面1570-1	0480(22)3443(代)	0480(22)7001	

	事業所	住所	電話	FAX	
(株)小泉北関東	熊谷営業所	〒360-0024 埼玉県熊谷市問屋町2-5-15	048(527)6002(代)	048(527)4650	
	越谷営業所	〒343-0824 埼玉県越谷市流通団地1-2-11	048(990)5433(代)	048(988)3033	
	埼玉南営業所	〒335-0032 埼玉県戸田市美女木東1-4-29	048(449)6811(代)	048(421)3211	
	北本営業所	〒364-0007 埼玉県北本市東間5-89	048(540)5833(代)	048(543)3722	
	高崎営業所	〒370-1201 群馬県高崎市倉賀野町2465-1	027(345)1181(代)	027(347)2117	
	ふじみ野営業所	〒356-0051 埼玉県ふじみ野市亀久保2195-5	049(257)4371(代)	049(257)4385	
(株)小泉中部	本社	〒400-0824 山梨県甲府市蓬沢町945-1	055(237)3631(代)	055(232)1584	
	諏訪営業所	〒392-0015 長野県諏訪市中洲字舟戸4436-1	0266(58)5373(代)	0266(58)5379	
	富士吉田営業所	〒403-0005 山梨県富士吉田市上吉田5587-2	0555(22)6600(代)	0555(22)6606	
	佐久営業所	〒385-0011 長野県佐久市大字猿久保588-4	0267(68)5333(代)	0267(68)5238	
	甲府西営業所	〒400-0305 山梨県南アルプス市十五所630-1	055(284)6631(代)	055(284)6638	
	長野営業所	〒388-8006 長野県長野市篠ノ井御幣川1881-1	026(293)8833(代)	026(293)8840	
	上田営業所	〒386-0005 長野県上田市大字古里693-4	0268(26)8030(代)	0268(26)8033	
	伊那営業所	〒399-4501 長野県伊那市西箕輪7135-2	0265(71)6600(代)	0265(71)6650	
	松本営業所	〒399-8204 長野県安曇野市豊科高家2287-66	0263(73)9775(代)	0263(73)9774	
長野北営業所	〒389-1104 長野県長野市豊野町浅野1812	026(219)2853(代)	026(219)2854		
(株)小泉神奈川	本社	〒223-8542 神奈川県横浜市港北区綱島東5-8-34	045(542)5772(代)	045(542)5779	
	第二営業部	〒223-8542 神奈川県横浜市港北区綱島東5-8-34	045(531)8049(代)	045(531)6308	
	特販営業所	〒224-0021 神奈川県横浜市都筑区北山田1-3-5-101	045(590)5200(代)	045(591)1722	
	横浜西営業所	〒227-0043 神奈川県横浜市青葉区藤ヶ丘1-17-12	045(973)5741(代)	045(973)6818	
	大船営業所	〒247-0061 神奈川県鎌倉市台3-4-9	0467(43)1171(代)	0467(43)1175	
	旭営業所	〒245-0003 神奈川県横浜市泉区岡津町2415-1	045(815)1730(代)	045(815)1740	
	川崎北営業所	〒216-0013 神奈川県川崎市宮前区潮見台10-8	044(976)2311(代)	044(976)2432	
	川崎南営業所	〒210-0847 神奈川県川崎市川崎区浅田2-18-1	044(322)4331(代)	044(322)7355	
	港南営業所	〒235-0041 神奈川県横浜市磯子区栗木1-30-10	045(775)2424(代)	045(775)2331	
	横須賀営業所	〒238-0035 神奈川県横須賀市池上7-13-5 サンクレイトル湘南池上1F	046(850)6794(代)	046(850)6796	
	(株)小泉相模	本社	〒243-0004 神奈川県厚木市水引1-17-22	046(222)1735(代)	046(224)7395
特販営業部		〒243-0004 神奈川県厚木市水引1-17-22	046(294)2230(代)	046(294)2225	
相模原営業所		〒252-0241 神奈川県相模原市中央区横山台1-21-9	042(755)5211(代)	042(758)3574	
相模台営業所		〒252-0001 神奈川県座間市相模ヶ丘6-38-10	046(256)2281(代)	046(254)4911	
相模西営業所		〒250-0103 神奈川県南足柄市壘下301-1	0465(73)0888(代)	0465(72)1031	
平塚営業所		〒254-0913 神奈川県平塚市万田102-1	0463(35)6488(代)	0463(35)4820	
藤沢営業所		〒252-0815 神奈川県藤沢市石川4-28-17	0466(89)4061(代)	0466(88)0220	
東海本社		〒422-8033 静岡県静岡市駿河区登呂6-5-39	054(202)7200(代)	054(202)7288	
沼津営業所		〒410-0022 静岡県沼津市大岡2473-1	055(922)5300(代)	055(922)5388	
富士営業所		〒419-0201 静岡県富士市厚原139-2	0545(71)6211(代)	0545(71)8594	
(株)小泉東海	藤枝営業所	〒426-0003 静岡県藤枝市下当間680	054(644)6811(代)	054(644)6841	
	清水営業所	〒424-0056 静岡県静岡市清水区半左衛門新田81-1	054(347)7060(代)	054(347)7066	
	御殿場営業所	〒412-0045 静岡県御殿場市川島田126-1	0550(84)7090(代)	0550(84)7096	
	富士宮営業所	〒418-0001 静岡県富士宮市万野原新田3162-2	0544(25)1160(代)	0544(25)1170	
	仙台南店	〒982-0003 宮城県仙台市太白区郡山5-16-3	022(248)5220(代)	022(248)5224	
	仙台中野店	〒983-0013 宮城県仙台市宮城野区中野4-10-7	022(388)7393(代)	022(786)5261	
	仙台北店	〒981-3117 宮城県仙台市泉区市名坂字沖102-8	022(771)5663(代)	022(771)5667	
	太田店	〒373-0852 群馬県太田市新井町377-20	0276(56)9666(代)	0276(47)9155	
	戸田店	〒335-0031 埼玉県戸田市美女木8-1-7	048(449)0977(代)	048(449)0978	
	足立鹿浜店	〒123-0864 東京都足立区鹿浜2-2-4	03(5838)0194(代)	03(5838)0195	
プロストック	東大和店	〒207-0032 東京都東大和市蔵敷3-865-1	042(516)0516(代)	042(516)0517	
	本厚木店	〒243-0014 神奈川県厚木市旭町3-3-21	046(220)0106(代)	046(220)0107	
	相模原店	〒252-0132 神奈川県相模原市緑区橋本台1-18-2	042(775)6115(代)	042(775)6116	
	横浜戸塚店	〒245-0065 神奈川県横浜市戸塚区東俣野町961-20	045(858)1181(代)	045(858)1182	
	柏店	〒277-0853 千葉県柏市吉野沢3-7	04(7148)4109(代)	04(7148)4108	
	千葉稲毛店	〒263-0051 千葉県千葉市稲毛区園生町448-3	043(441)5901(代)	043(441)5902	
	(株)ジャパンエコロジー	〒167-8555 東京都杉並区荻窪4-32-5 イズミビル1F	03(6915)1447(代)	03(6915)1448	
	総合電材(株)	本社	〒123-0841 東京都足立区西新井5-36-8	03(3855)5671(代)	03(3855)5674
		川口営業所	〒334-0073 埼玉県川口市赤井4-30-14	048(282)2666(代)	048(282)2777
		仙台営業所	〒984-0042 宮城県仙台市若林区大和町1-20-1	022(782)6680(代)	022(782)6690
いずみテクノス(株)	本社	〒167-0043 東京都杉並区上荻2-19-17	03(5335)7601(代)	03(5335)7611	
	横浜営業所	〒226-0021 神奈川県横浜市緑区北八朔町1103-1	045(934)2761(代)	045(934)5589	
	埼玉営業所	〒353-0006 埼玉県志木市館2-7-4	048(471)7944(代)	048(487)0100	
	千葉営業所	〒264-0016 千葉県千葉市若葉区大宮町2176-1	043(266)2537(代)	043(266)2538	
(株)リフォームプラザ小泉	本社	〒167-0032 東京都杉並区天沼3-8-1 いずみビル	03(3393)2521(代)	03(3391)3884	
	荻窪店	〒167-0032 東京都杉並区天沼3-8-1 いずみビル	03(3391)3881(代)	03(3391)3884	
	立川店	〒190-0023 東京都立川市柴崎町3-13-7	042(526)2531(代)	042(526)2538	
	埼玉店	〒353-0006 埼玉県志木市館2-7-4	048(470)0400(代)	048(487)0100	
(株)クリンテック小泉	〒166-0016 東京都杉並区成田西4-11-25	03(3391)7221(代)	03(3391)7222		
小泉商事(株)	〒167-8555 東京都杉並区荻窪4-32-5	03(3393)2700(代)	03(3393)2522		

人・街・未来へ

